

# 令和5年度 事業報告書

令和5年度の事業計画に基づく事業内容を報告いたします。

新型コロナウイルス感染症（Covid-19）が令和5年5月8日に「5類感染症」となり、社会生活が徐々に活気を取り戻してきました。臨薬卸連としての事業活動も感染前と同様、対面での会議が増え活発化してまいりました。

また、令和6年1月1日に「令和6年能登半島地震」が発生し、石川県に甚大な被害をもたらしました。石川県に拠点を置く会員各社には、大変困難な状況のなか、臨床検査薬等の搬送に尽力して頂きました。

## I. 地域活動の強化

### (1) 「大規模災害時における臨床検査薬の供給に関する協定書」締結活動

コロナ禍で関係者との面談等に制約があり滞っておりました災害時における地域貢献活動「大規模災害時における臨床検査薬の供給に関する協定書」の締結活動も徐々に広域に広がってまいりました。昨年度は兵庫県の臨床検査技師会との締結に至り、現在2府8県の自治体に加え、3県の検査技師会との締結が完了いたしました。

### (2) 新規会員の入会促進

新型コロナの「5類感染症」移行に伴い、臨薬卸連の地域貢献活動を充実させるための会員入会促進を行いました。現在会員数は正会員54社、支店会員は1社増え3社でございます。

### (3) ブロック活動の充実と内容の共有

今年度は各ブロックにてリアル開催のブロック会が増え、活動が活発になりました。各ブロックの活動内容は事務局経由で全会員に配付され、情報共有と活動の参考にいたしました。

## II. 活動の活性化と情報発信の推進

### (1) 積極的な調査活動の実施と活用

昨年に引き続き様々な情報を共有し課題に取り組むため、アンケート調査を実施し、収集した結果をすべての会員に配付いたしました。

#### ① 臨床検査薬卸業調査報告書（第30回令和5年4月）

令和5年1月、全会員に第30回アンケート調査を実施し、令和5年4月に調査結果をまとめ、臨薬卸連ホームページの会員ページに掲載いたしました。会員各社には多くのご協力をいただきました。

#### ② 臨床検査薬売上推移調査

継続的に実施しております臨床検査薬売上推移調査を今年度も実施しました。令和4年度年間及び令和5年度上半期の2回の調査結果を、会員に配信いたしました。

た。グラフも活用し、より把握しやすいよう改善を重ねました。

③ インフルエンザ迅速診断試薬流通調査

令和5年4月にインフルエンザ迅速診断試薬の売上調査を実施し、継続的に調査しております過去のデータと比較した結果表を会員に配信いたしました。

また例年と違いインフルエンザの流行が夏にも確認されたため、4月から9月までの売上状況を10月に調査いたしました。

④ 新型コロナウイルス感染症関連商品売上調査

昨年の調査同様、今年度も新型コロナウイルス感染症の関連商品の売上調査を行いました。令和4年度年間（令和4年4月～令和5年3月）と令和5年上半期（令和5年4月～9月）の売上調査報告を会員に配信いたしました。

(2) ホームページの充実

1) 臨薬卸連ホームページを常にアップデートし、当連合会の会員、賛助会員のご紹介、「大規模災害時協定」の締結状況、その他事業活動の最新情報を広く掲載いたしました。

2) 昨年同様、会員、賛助会員ページを充実し、定期的に発行しております情報を電子ファイル化し、パスワード管理された会員ページに掲載いたしました。

(3) 臨床検査関連団体との連携活動

臨床検査薬卸業としての使命達成の為、(一社)日本臨床検査薬協会、(一社)日本臨床衛生検査技師会、(一社)日本衛生検査所協会、(一社)日本臨床検査振興協議会などの臨床検査関連団体との連携を緊密にしていまいりました。関連団体が開催する行事には会長を初めとする多数の理事が参加して参りました。

また、コロナ禍で中断していました臨薬協との流通委員会も対面での会議が可能になり連携活動が再開いたしました。

(4) (一社)日本臨床検査振興協議会 JPCLT 主催の大規模災害対策委員会への参画

(一社)日本臨床検査薬協会 JACRI、(一社)日本臨床衛生検査技師会 JAMT、(一社)日本衛生検査所協会 JRCLA、(一社)日本臨床検査医学会 JSLM、(一社)日本臨床検査専門医会 JACRAP の5団体にて構成され、進めている「大規模災害対策委員会」にオブザーバーとして参加し、引き続き災害協定締結の経験を活かし協力してまいりました。

また「令和6年能登半島地震」にて JPCLT 事務局より臨薬卸連宛に次の要請を受け、石川県に拠点を置く会員会社が被災地へ必要な臨床検査薬等の搬送を行いました。

《要請文》「当協議会では能登半島地震の発生を受け、大規模災害地策委員会（委員長：自治医大 山田俊幸先生）で被災地の避難所等で検査を実施するための物的支援を行うべく対応を進めており、1月4日「能登半島地震物品支援コアチーム」を設置し、支援要請を取りまとめております。村上理事長からのご協力のお願いを添付させていただきます。各団体におかれましては、活動主旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。」

## (5) 臨薬卸ニュース No. 58、No. 59 の発刊

会員向けの会報である「臨薬卸ニュース」No. 58 を令和 5 年 8 月、No. 59 を令和 6 年 2 月に臨薬卸連ホームページの会員・賛助会員ページにて公開いたしました。

No. 58 では、中村会長挨拶、令和 5 年度定時会員総会・講演会報告、理事会報告、令和 5 年度理事・監事名簿、R4 インフルエンザ迅速診断試薬流通調査・R4 年間臨床検査薬売上推移・R4 下期コロナ関連売上調査報告、大規模災害協定締結地区一覧等を掲載いたしました。

No. 59 では、中村会長の年頭所感、理事会報告、令和 5 年度上期臨床検査薬売上推移調査報告、新型コロナ関連商品売上調査報告（令和 4 年度年間・令和 5 年度上期）、大規模災害協定締結地区一覧、(一社)日本臨床検査薬協会発行の臨床検査薬売上金額調査報告書（2022 年度）、令和 5 年度臨薬協賀詞交歓会報告、令和 6 年度定時会員総会のお知らせ等を掲載いたしました。

## (6) 会員企業の参考となる情報の発信

近年の社会の多様化に伴い、社会事情やコンプライアンスなど様々な方面で会員企業の参考となる資料の発信をいたしました。

### 【令和 5 年度情報資料発信一覧】

1. 5 月 インボイス制度の実施に関連した注意事項の公表と中小企業・小規模事業者 (PDF)
2. 5 月 2024 年問題に向けた医薬品卸公正取引協議会より医療機関等への啓発資料 (PDF)
3. 6 月 事業者団体の活動に関する独占禁止法上の指針
4. 6 月 事業者団体の行為と団体ガイドライン
5. 8 月 毒物劇物危害防止規程 (Word)
6. 9 月 PCB 使用製品・PCB 廃棄物の処理 (PDF、URL)
7. 10 月 振興協議会「大規模災害対策委員会」資料 (PDF)
8. 10 月 アルコールチェック義務化 (PDF)
9. 11 月 強い組織をつくるチーム力と部下の能力を引き出すコミュニケーション術 (PDF)
10. 12 月 「緊急通行車両の標章・証明書」法律改正 (PDF)
11. 1 月 日本臨床検査振興協議会より能登半島地震物品支援コアチーム協力要請 (PDF)
12. 1 月 令和 6 年能登半島地震に関する災害支援等 他
13. 1 月 災害対策アンケート (Excel)

## (7) ブロック会員証の発行

大規模災害協定締結促進のため、各地区の臨薬卸連の会員証を統一デザインで作成し、会員各社に配付いたしました。

### Ⅲ. 臨薬卸連運営基盤の強化

#### (1) 令和5年度年会費の減額

新型コロナウイルス感染症拡大により令和3年度に引き続き令和4年度の事業活動も制限され、経費の支出が減少しました。昨年度同様、特例措置として令和5年度年会費を30%減額して徴収いたしました。

#### (2) 賛助会員入会の強化

昨年度に引き続き賛助会員入会活動に力を入れました。コロナ禍で面談など活動が困難な中ではありましたが、臨床検査薬メーカーや検査機器メーカーなどへ入会促進の働きかけを行いました。

#### (3) 臨薬卸連の基盤強化活動

コロナ禍でオンライン開催や中止となっていた会合が、通常開催に戻りつつあり、臨薬卸連の公益的貢献及び運営基盤強化のため、可能な限りの活動を行いました。

- ① 5月17日：日衛協主催の創立50周年記念式典への参加（中村会長）
- ② 5月20日：第72回日本医学検査学会開会式セレモニー（坂牧副会長）
- ③ 6月13日：日本臨床検査振興協議会主催の大規模災害対策委員会（WEB開催）に参加（中村会長、上田理事）
- ④ 6月24日：日臨技主催の創立70周年記念式典への参加（中村会長）
- ⑤ 10月17日：日本臨床検査振興協議会主催の大規模災害対策委員会（WEB開催）に参加（中村会長）
- ⑥ 11月22日：日衛協主催の臨床検査普及月間大会記念式典への参加（中村会長）
- ⑦ 12月23日：日臨技主催の災害時応援協定の締結を促進するためのWeb説明会（中村会長）
- ⑧ 1月4日：日本臨床検査振興協議会主催の大規模災害対策委員会（WEB開催）に参加（中村会長）
- ⑨ 1月5日：日衛協主催の賀詞交歓会への参加（坂牧副会長）
- ⑩ 1月9日：日本臨床検査振興協議会主催の大規模災害対策委員会（WEB開催）に参加（中村会長・上田理事・菅谷理事）
- ⑪ 1月16日：日本臨床検査振興協議会主催の大規模災害対策委員会（WEB開催）に参加（中村会長・上田理事・菅谷理事）
- ⑫ 1月17日：臨薬協主催の賀詞交歓会への参加（中村会長）
- ⑬ 1月26日：日臨技主催の賀詞交換会への参加（中村会長）
- ⑭ （一社）日本臨床検査薬協会の流通委員会との定期的な情報交換

以上

## 令和5年度 定例理事会報告

(1) 第1回定例理事会：令和5年4月19日(水)臨薬卸連会議室及びWEB会議

(審議事項)

1) 令和5年度定時会員総会議案書(案)について

- ① 第1号議案「令和4年度事業報告」
- ② 第2号議案「令和4年度決算報告」
- ③ 第3号議案「入会・退会及び会費規程改定」
- ④ 第4号議案「令和5年度事業計画」
- ⑤ 第5号議案「令和5年度予算計画」
- ⑥ 第6号議案書「理事選任」

以上の6議案を令和5年度定時会員総会に上程する。(承認)

2) 令和5年度第3回理事会地方開催地の変更について(中村会長)

福島開催予定の第3回理事会の開催地を京都に変更する。(承認)

(2) 第2回定例理事会：令和5年7月27日(木)臨薬卸連会議室及びWEB会議

(審議事項)

1) 令和5年度第4回定例理事会及び忘年会開催日時変更の件(中村会長)

第4回定例理事会及び忘年会開催日時を12月8日(金)に変更する。(承認)

2) 令和6年度定時会員総会開催日予定(中村会長)

令和6年定時総会開催日を令和6年6月6日(木)とする。(承認)

3) 令和6年度総会講演会講演者について(中村会長)

JCCLSの高木先生にお願いしたい。(承認)

公益社団法人 日本臨床検査標準協議会 会長

昭和大学 名誉教授

高木 康(たかぎ やすし)先生

(3) 第3回定例理事会：令和5年10月5日(木)ザ・サウザンド京都 3階ガーデンテラス

(審議事項)

1) 第31回アンケート設問について(堤副会長)

減便等の「2024年問題」については、既存の設問1-13に文言を付加する。(承認)

2) 令和6年度理事会開催日程について(中村会長)

第1回理事会：令和6年4月16日(火)

第2回理事会：令和6年7月25日(木)

第3回理事会：令和6年10月10日(木)地方開催

第4回理事会：令和6年12月4日(水)忘年会

第5回理事会：令和7年2月13日(木)

以上とする。(承認)

3) 令和6年度理事会地方開催 開催地について(中村会長)

第1候補を福岡、第2候補を福島とする。(承認)

4) 全会員対象のオンライン情報交換会について(坂牧副会長)

9/15開催の情報交換会にて、オンラインでの情報交換会が非常に良い機会であるので全会員対象にしてはどうかとの意見があったが、運用面で課題があるため今後の検討課題とする。(承認)

(4) 第4回定例理事会：令和5年12月8日(金) 明治記念館 1階 かしわ・あやめの間  
(審議事項)

1) 令和6年度理事会開催日程変更、及び開催場所について

令和6年度第2回及び第3回理事会開催を以下の通り変更する。

第2回：令和6年7月25日(木) 地方開催(福岡)

第3回：令和6年10月4日(金)

(JACLaS EXPO開催日に合わせる)(承認)

2) 臨床検査業界に向けての事業活動

臨薬卸連は、事業に関係する他の公益活動について、各理事と活動テーマを考え次回理事会より検討に入る。(承認)

(5) 第5回定例理事会：令和6年2月15日(木) 臨薬卸連会議室

1) 令和6年度総会議案書について(中村会長)

① 第1号議案(R5事業報告書)(承認)

② 第3号議案(R6事業計画書)(承認)

2) 事務局事務員の就労時間及び給与改定について(坂牧副会長)

現行の事務員の勤務日数(通常期週4日、繁忙期週5日勤務)を週4日勤務のみとし、時給1,500円で計算し月給として支給する。事務局長に関しては会長一任とする。

(承認)